



# 希望の鐘 *The Bell of Hope*



The Y's Men's Club of Kawagoe

〒350-0046 川越市菅原町7-16

tel : 049-226-2491 fax : 049-226-2304

c/o Kawagoe YMCA、7-16 Sugawara-cho、Kawagoe、Saitama 350-0046 Japan

## 川越ワイズメンズクラブ会報

No. 17-1

7月号

発行 2015年7月20日

Chartered 1998

会長	吉野 勝三郎	クラブ会長主題	「東日本区大会主催をクラブの躍進に活かそう」
副会長	林 京二	国際会長主題	「Mission with Faith 信念のあるミッション」
	松川 厚子	アジア会長主題	「Through Love, Serve 愛をもって奉仕しよう」
会計	吉田 公代	東日本区理事主題	「Stand at the origin and take a step for the future 原点に立って、未来へステップ」
書記	森下 千恵子	関東東部部長主題	「チェンジ」

7月

YMCA 共通聖句

父よ、それは、あなたがわたしのうちにおられ、わたしがあなたのうちにいるように、みんなの者が一つとなるためであります。すなわち、彼らをもわたしたちのうちにおらせるためであり、それによって、あなたがわたしをおつかわしになったことを、世が信じるようになるためであります。

(ヨハネによる福音書 17章 21節)

I pray that they may all be one. Father! May they be in us, just as you are in me and I am in you. May they be one, so that the world will believe that you sent me. (John 17-21)

制度との違いを説明してくれました。

ドイツには娘さんが日本で小学校3年の2学期に赴任した。ドイツでは、ポーランド人やトルコ人を中心とした、外国人用補修授業の制度があり、ドイツ語ができなくても現地に溶け込み易いように工夫されている。娘さんは、クラスの中で、他の人ができない掛け算九九ができたことから、コンピューター・マサコというニックネームを付けられるまでになって、外国で生活する自信が付き、友達もできるようになった。ドイツでは、小学校5年で一回目の進路選択がある。マイスターと呼ばれる、ある分野の技能を身につけるコースか、ギムナジウムで更に学問を深めるか、そのどちらかを選ぶことになる。このドイツの教育制度は、第二次大戦の敗戦国として進駐軍による教育改革の勧告でも変えなかったと言われている。そこは、日本と大きく違う。

その後、社命により、アメリカ西海岸ロスアンゼルスに転任したが、ドイツにいた時に、娘はすでにイギリス人から英語を教えてもらっていたので、アメリカの中学校に転入しても、言葉ではあまり苦労しなかった。中学2年の時には、自分でカリフォルニアの歴史を調べて発表する機会があり、このような学習方法に、本人は大いに触発された。単に、一方的に知識を伝えるだけでなく、お互いに意見を戦わせることで、相互に理解が深まることを体験して、充実感が持てたと感じていた。この経験から、ディベートの重要性を強調したい。日本でも、知識一辺倒でなく、ディベートが多く行われるような学校教育を期待したい。更に、アメリカの学校では、Merit of Award といって、頻りに生徒を褒める習慣がある。ちょっとしたことでも、他の生徒の模範になるようなことにはこの Merit of Award を与えて、認識を深める手法も学ぶ点があると思う。英語の educate の語源のラテン語は、“耕す” という意味から来ているので、ぜひ、日本の学校でも生徒の能力開発が今まで以上に進展することを期待する。

### 2015年6月の統計 (6月27日)

在籍 11名 出席者 8名 出席率 73%

### 8月例会のお知らせ

日時：8月22日(土) 午後4:00～

場所：埼玉YMCA 川越センター

議題：

### 6月定例会報告

吉野 勝三郎

卓話：東新部部长、次々期国際・交流事業主任、太田勝人氏

テーマ：「日本の学童教育に対する提案—娘の海外教育の経験から」

(自己紹介は後にして、本論を先に記します。)

日本企業の駐在員として、ドイツ・ハンブルグとアメリカ・ロスアンゼルスに合計9年間、家族で現地に赴任しながら子供を育てられた経験から、日本の教育

(太田氏紹介他)

太田勝人メンは 1940 年生まれで、川越クラブの鎌田政稔メンと同世代。愛知県豊橋市出身。都内の大学を卒業後、楽器メーカーに就職。日本は天然資源がないので、加工貿易でがんばるしかないと言われた時代なので、子供の頃から世界地図を見て海外へ思いを馳せていた。

ワイズに触れたのは、2010 年の横浜大会に参加したのが初めて。その後、世田谷クラブに入会して、クラブ内に留まらず、部・区などの重要な役員を務められ、利根川理事の時には、東日本区の国際・交流事業主任を務める予定。

なお、海外で 9 年間過ごされた娘さんは、お母さんと一緒に「天声人語」を読むなどして、日本語を忘れない努力もされ、後に慶応大学で英文学を専攻され、現在は NHK の英語による Newswriter の作成などを担当され、NHK World で放送されることも多いそうです。



卓話の後太田氏を囲んで

### モンゴル体験記

牛村 永代

6 月 24 日から 28 日の 5 日間、東京武蔵野多摩クラブの呼びかけによるモンゴルツアーに参加しました。

初日は成田からモンゴル航空機でウランバートルへ。夕方到着しました。

モンゴルは面積日本の 4 倍。人口およそ 300 万人。上はロシア、右は中国、下はゴビ砂漠に囲まれています。ツアー企画会社が社員のモンゴル人の若いご夫婦をつけてくれました。

モンゴルの産業は主に牧畜業と鉱業。滞在中の食事はほとんど肉料理でした。1 泊目と 4 泊目はホテルに宿泊し、中 2 日はゲルに宿泊しました。

到着の翌日訪問したモンゴル YMCA は昨年 9 月発足したクラブで多摩クラブの宮内さんが応援してくれました。

今回の訪問にあたり、地元の応援でなにもない草原に急きょゲルを設置してくれました。

ゲルの他にあってのはぽっとんトイレと動物と満点の星。もっとも私が参加したのは星と草原がみたくての参加でした。

現地のスタッフが昼飯はバーベキューを。夕飯は名前を忘れてしまいましたが、乳しぼりのタンクの中に塩と水と骨付きチキンを入れた中に、15センチくらいの熱く焼けた石を入れて煮るという料理でもてなしてくれました。マトンは独特のにおいがしましたがローカル色があっておいしかったです。

みんながビールを飲みたいと言うと 30 分以上かけて悪路を買いにいてくれました。でも当然冷えていません。電気も水道もないのですから。

夜はモンゴル Y's のメンバーが 10 人くらい来てくれて親善パーティを開いてくれました。

和気あいあいとした交流となりました。現地 Y's の皆さんはとっても若く、アクティブで将来性も高い。

昼間は私たちの歓迎会を開いてくださり、いつもならモンゴルで一番大きな祭り、7 月 11 日～13 日に行われる民族の祭典である「ナーダム」のミニ大会を開いてくれました。子供の競馬レース モンゴル相撲、弓矢大会、どこから人が集まるのか?と思うほど来てくれて、一応私が用意した習字の色紙を宮内さんが副賞として使ってくれました。

ナーダムの催しの一つにブフがあります。日本の相撲に似ていることからモンゴル相撲といわれているのですが、それを見て日本で活躍しているモンゴル力士の強さがわかる気がしました。

夜と昼間では 30 度ほどの気温差があります。夜は 0 度くらいまで気温が下がり、ストーブもなく 満点の星空のもとダウンジャケットを着て休みました。

3 日目はうって変わって観光施設のゲルに泊まりました。レストラン、シャワー、水洗トイレ、ストーブが整っていてスタッフも多く快適 でした。

皆さんで馬にも 1 時間乗り、こんな場所で 3 日くらいすごせたら 寿命も延びるように思います。

草原の中に設えられたゲルも、観光施設に設置されているゲルもどちらも良かったです。

藤井さんの提案で初日 抑留日本人墓地をお参りしたのも忘れられない思い出です。

### 第 18 回東日本区大会での表彰

川越クラブは、厚木での区大会の 6 月 7 日に、下記、10 項目で表彰されましたので、お知らせします。

- 地域奉仕事業 CS 献金 達成賞
- 地域奉仕事業 ASF 献金 達成賞
- 地域奉仕事業 FF 献金 達成賞
- 国際・交流事業 グランドスラム賞
- 国際・交流事業 BF 献金 達成賞
- 国際・交流事業 使用済み切手収集 協力賞
- 国際・交流事業 TOF 献金 達成賞
- 国際・交流事業 RBM 献金 達成賞
- 国際・交流事業 YES 献金 達成賞
- ユース事業 ロースター広告協力賞



表彰状の数々

### 会費振込のお願い

郵便局からの送金の場合は

送付先 ゆうちょ銀行  
記号 10300  
番号 61281371  
口座名 カワゴエワイズメンズクラブ

ゆうちょ銀行以外からのお振込の場合は

店番 038  
種別 普通  
番号 6128137  
口座名 カワゴエワイズメンズクラブ

以上のとおりよろしくお願いします。

### YMCA 報告

#### 【報告】

- 6/18(木) 聖書研究会
- 6/20(土) 放デイ特別プログラム「おにぎらず作り」@川越センター
- 6/27(日) 放デイ特別プログラム「焼肉&バッティングセンター」@川越市内
- 7/4(土) 放デイ特別プログラム「第1弾ボードゲーム大会」@川越センター
- 7/11(土) 放デイ特別プログラム「いなり寿司作り」@川越センター
- 7/12(日) トースター7月活動/小江戸Yキッズ活動「川遊び」@栃本親水公園
- 7/16(木) 聖書研究会

#### 【予定】

- 7/18(木) 放デイ特別プログラム「第2弾ボードゲーム大会」@川越センター
- 7/23(木)～ 通常クラス閉講 \*但し放デイは開所
- 7/24(金)～8/8(土) ダイナミックサマーフレンドシップキャンペーンオレゴン @オレゴン州
- 7/25(土)～8/25(火) 放デイ夏休み特別プログラム

- @川越センター/その他
- 7/31(金)～8/15(土) ダイナミックサマーアメリカンライフインシカゴ@イリノイ州
- 8/18(火)～8/20(木) Big Smile サマーキャンプ @東山荘
- 9/1(火)～通常クラス開講

### <放デイ夏休み特別プログラムボランティア募集>

現在川越センターでは、放課後等デイサービス計画に基づき、コミュニケーション、集団生活への適応支援、運動、創作的活動を行なっています(対象:小1～高3)。そこで、子ども達が夏休みの期間(7月25日(土)～8月25日(火)まで)にこの活動のお手伝いをしていただけるボランティアの方を募集しています。開所時間は、10時～16時までです(プログラムによって時間・場所の変更あり)。

子ども達に寄り添いながらお手伝いいただける方(18歳以上)がいらっしゃいましたら、川越センター(049-226-2491)までお問い合わせください。

### 編集後記＝

川越クラブでは月例会の前に川越YMCAセンターで、松川副会長が講師のフラワーアレンジメント教室を開催しています。

美しいでしょ、お花も皆さんも。



とっても楽しそう